

ペルツズマブ+トラスツズマブ配合皮下注製剤投与による 時間毒性の後向き研究

1. 研究の対象

2023 年 9 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日に、当院で乳癌に対してペルツズマブ+トラスツズマブを含む治療を受けた方。

2. 研究の概要

研究期間：総長の研究実施許可日～2025 年 3 月 31 日

研究目的：当院外来で乳癌に対してペルツズマブ+トラスツズマブを含むレジメンを投与された方を対象として、静注製剤と皮下注製剤にかかった時間を検討します。

研究方法：研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査して、外来においてペルツズマブ+トラスツズマブを含むレジメンを投与された方の年齢や性別、がんに関わる情報を要約し、静注製剤および皮下注製剤の治療に要した時間を解析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病理診断結果（組織型等）、病期、治療内容（化学療法併用の有無、製剤の内容：静注、皮下注）、治療時間（実施確認、治療開始、及び会計等の時間）等。

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 腫瘍内科 石原 幹也

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上